

8. 9月 ばら組くらすだより



まだまだ暑い日が続いていますが、子どもたちは園庭でも保育室でも元気いっぱい遊んでいます。2学期が始まり、1か月が過ぎました。園庭では、水遊び・泥遊びを引き続き楽しんだり、スクーターに乗って走ったり、友達と追いかけてごっこをしたりと1学期以上に体を動かして遊ぶ姿が見られます。

今はさくら組さんと『やさいのうんどうかいおおさわぎ』の絵本の世界を楽しんでいるばら組の子どもたちです。どんな運動会になるのか・・・楽しみに。

お月見の絵をかきました

9月の月間絵本に載っている「お月見」についてみんなで一緒に読みました。月にウサギがいる絵を見て「月にウサギ?!」と驚いている子どもがいたり、『15夜のお月見』の話（豊作の願いを込めて、月を見て楽しむこと）を伝えると「へー、月を見て楽しむんやね」「月にいるウサギさんに会ってみたい」など感じたことを教えてくれる子どもがいたりしました。「お月様、かいてみる?」と聞いてみると、「かきたい、かきたい」「前に折った、ウサギさんも貼りたい」など期待いっぱいになった子どもたちでした。絵をかく時には、初めて見る『コンテ』にワクワクしている様子でした。『ペンのようにかける』『横にしても色がでる』ことを見せると、「すご〜い」「使ってみたい」と更に期待が増した子どもたち。ニコニコ笑顔で、コンテで月をかき始めていました。



ストリングってなんだ?

『ストリング』（糸引きの絵）をしました。遊び方（絵の具の色を選ぶ→絵の具の中に風糸を入れて絵の具をつける→紙に挟む→押さえる→そのまま糸を引き抜く）を伝えると、「風糸に絵の具をつけていいの?!」「紙に挟むの?!」「ひっぱるの?!」と驚きの声ばかりでした。順番に少人数でしたので、友達の側で見ながら自分の番になるのを楽しみにしていました。しっかりと押さえながら、糸を引っ張る時には、必死になっている表情が可愛らしかったです。



ぬたくり&野菜づくり

さくら組と一緒に『ぬたくり』をしました。手、足を使ってのびのびと絵の具の感触を味わっていました。出来上がった『ぬたくり』が何に変身するかを知らなかった子どもたちは、大きな野菜になることが分かれると「え〜、早くつくってみたい」と話している様子が見られました。

野菜の中身をつくっている（カラーポリ袋に新聞を詰めている）時に、「美味しくな〜れ」と呪文のように唱えている子どもや、「こんだけで足りるかな?」と考えながら新聞を袋に入れることを楽しむ子どもと様々でした。どんな野菜になっているか、運動会にお披露目しますね。

